

# 読み書きが苦手な子どもが活躍するためのICT活用講習会

## 概要

漢字が苦手な子、黒板を書き写すのが苦手な子、文章の音読が苦手な子どもが、ICTを活用して自分の力を発揮していくための講座です。講習会では、タブレット型パソコンSurfaceProを活用し、読み書きの苦手さを補う方法を学びます。また、最後にはマイクラフトを使った簡単な創作活動に触れる機会も設けられています。自分に合った学習方法を一緒に探しましょう！（機材はマイクロソフトさんから提供していただきます。）

## 対象

小学3～6年の読み書きが苦手な児童 15名  
（参加要件は特にありません。普段、少しでも読み書きに苦手さを感じている人であれば参加可能です。）

## 日時

2017年12月23日(土)9:30～12:00

## 場所

高崎健康福祉大学 8号館

## 内容

「このプリント、読める？(ICT活用法)」(講師:村田)  
「日本語の音,英語の音。英語の音に触れてみよう!」  
(講師:飯島)  
「新しいマイクラフト」(講師:村田)



他

## 参加費

無料(ただし、研究主旨に賛同いただく必要があります)

## 申込み

下記URLにアクセスし、お申し込み下さい。  
<https://goo.gl/forms/DN5XAQGCKadMOWVa2>  
定員になり次第、締め切らせていただきます。

## 協力

日本マイクロソフト株式会社

## 講師紹介

### 飯島睦美

(群馬大学大学教育センター, 国立明石工業高等専門学校客員教授)

修士(英語教育)、大阪大学人間科学研究科博士課程後期。特別支援教育士。独立行政法人国立高等専門学校機構を経て、2017年より現職。学習障がいや発達障がいなども含め、広く英語学習に難しさを持つ学習者支援の方法を研究している。

### 村田美和

(高崎健康福祉大学人間発達学部助教、マイクロソフト認定教育イノベーター)

博士(理学)。京都大学大学院理学研究科博士課程、日本学術振興会特別研究員PD(東京大学先端科学技術研究センター)を経て、2016年より現職。読み書き障害の小中学生を対象に、テクノロジーを活用した学習の補助と、合理的配慮について研究している。

